

# 紀宝町に三度飛来した

# コウノトリ



紀宝の  
珍百景  
認定

今回の珍百景は、2年ぶりに紀宝町に飛来したコウノトリをご紹介します。

コウノトリは湿地生態系の頂点に君臨する鳥で、大型の淡水魚をはじめとする水生動物から、ヘビやバッタのような陸生動物まで、多様なえさを食べる肉食の鳥です。現在では、IUCN（国際自然保護連合）によって絶滅危惧種に指定されている国際的に希少な鳥です。

「井田茶屋地区の田んぼに鶴みたいな鳥がいる」と地元の方から連絡をいただき、10月20日に撮影に向かったところ、エサを探しながら田んぼの中を歩きまわっていたコウノトリを見つけました。

今回飛来した個体は、足輪がついており、兵庫県豊岡市にある「コウノトリの郷公園」に確認したところ、この個体は「わたる」という名前の、今年5月30日に栃木県小山市で生まれたオスで、8月1日に小山市を巣立ち、埼玉県、神奈川県と移動し、今回紀宝町で確認されたとのことでした。

新型コロナウイルスで世の中が沈んでいるなか、紀宝町に飛来したコウノトリが幸せを運んでくれるといいですね♪

## — 珍百景を募集!! —

皆さんが見つけた珍百景を募集しています。「なんやこれ？」って思わず言ってしまうような、珍百景情報がありましたら、ぜひ役場企画調整課広報係（☎333-0334）までご連絡ください。お待ちしております。

## らむらむら

### 老いじたく特集

今月号の特集では、「老いじたく」についておまかせてもらいました。

人生100年時代といわれる現在、少しでも元気づちになみなさんに「老いじたく」について考えてもらい、自分らしく生きるための手助けになればとの思いから今回の特集を作成しました。

今回の特集を機に、少しでも老いじたくについて興味を持ってもらい、取り組んでいただけたら幸いです。おそらく、受け取り方は人それぞれだと思います。自分にはまだ早い、考えたくないという人もいるかもしれません。それも一つの権利であり、考え方は。みなさんの今後がよりよくなることを願っています。

また、広報の作成にあたり、親切にインタビューに答えてくださったみなさん、ありがとうございました。（人生について考えさせられた 田中健太郎）

### イルミネーション準備中

今月号の広報の記事でも紹介していますが、毎年恒例のイルミネーション「光の祭典in紀宝」を今年も開催します。例年に比べ規模を縮小しての開催となりますが、12月1日の点灯開始に向け、恒例の20メートルツリーや光の橋をはじめとしたイルミネーションの準備を行っています。僕は



新しいイルミネーションも



広報担当 田中健太郎



広報担当 田中健太郎

（写真撮影が楽しみ 愛野裕基）